

【屋内タバコ煙汚染状態を判定します】

一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラムは、科学的なデータに基づいたタバコ情報の提供、未成年者の喫煙防止等を目的とした社会的な活動を行っています。会員は、医療関係者、教育関係者などです。

当会では、様々な場所での屋内タバコ煙汚染の状態を判定します。判定は屋内空気のPM_{2.5}値を測定し行います。PM_{2.5}はタバコ煙に大量に含まれていることが分かっており、大気汚染等の公害のなくなった日本においてその測定は、タバコ煙による汚染度を判別する大変良い基準となります。

測定機械は、粉塵曝露測定器として確立している「SidePak Personal Aerosol Monitor AM510」です。測定結果のご説明とともに関係の皆様へPM_{2.5}による健康障害とその防止法に関するミニ・レクチャーを行います。但し、測定は熊本県内のみです。対象の方はお気軽にご連絡ください。

【依頼先】 一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラム 担当：川俣幹雄
メール kawamata @ kyushu-ns.ac.jp
Fax 0965-32-2729

Q1. PM_{2.5}を測定すれば本当にタバコ煙の汚染状況が分かるのですか。

A) PM_{2.5}測定は国内における受動喫煙曝露へのモニターとして広く利用されています。測定値は、タバコ煙の汚染度をよく反映します。

資料1：<http://fa.jrs.or.jp/hainojumyo.pdf>

資料2：http://square.umin.ac.jp/nosmoke/material/TS_PM2.5.pdf

Q2. 測定の方法について教えてください。

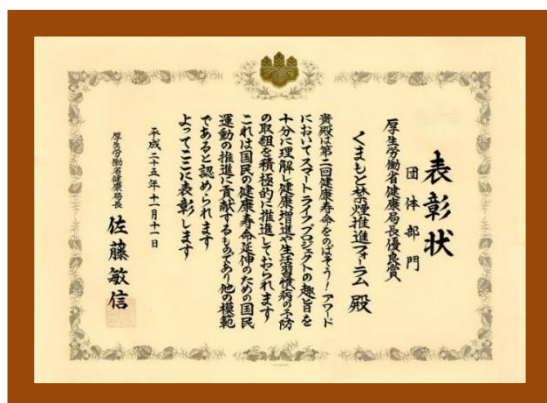
A) 実際にタバコ煙がもれ、においがするなど受動喫煙が疑わしい場所において、そのとき空気のPM_{2.5}測定と、受動喫煙が全くないと思われる場所の空気のPM_{2.5}測定を行い、比較します。測定のご説明にかかる時間は概ね2時間です。当会会員の事情から測定者はそれぞれの本業があるため、空き時間を作って伺います。具体的な測定日時は個別に相談させてください。

Q3. 受動喫煙対策がうまくいっているかの判定に使えますか。

A) 精密な測定機器であり、測定結果は判定に利用できます。

Q4. 謝礼は必要ですか。

A) 法人・企業等が対象の場合、10,000円を目途とさせていただいております。個人の場合等、個別のご事情は別途ご相談ください。



禁煙推進キャラクター

すわんけん



くまもと
禁煙推進
フォーラム

お蔭様で、第2回「健康寿命をのばそう!アワード」において厚生労働省健康局長優良賞を受賞致しました